

地方創生交付金等に係るKPI(主な重要業績評価指標) ●:目標値を達成(5) ●:改善したが目標値には達しない(1) ●:後退した(2)

事業年度:R5～																
NO	交付金等の種類	メイン担当課	事業の名称【事業期間】	事業内容	KPI担当課	重要業績評価指標(KPI)										
						指標	単位	事業開始前	R5年度末		R6年度末		R7年度末		事業期間終了時	
									指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	計画終了年月	指標値
1	地方創生推進交付金	総合政策課	市民主役が「つくる、さばえ」推進事業～ひとりひとりのチカラが、まちのチカラに～【R5.4～R8.3】	1 シビックプライドの向上 SDGsの観点から市が目指す持続可能な地域づくりの取組を知ってもらうこと、地域の歴史や多種多様な文化に触れる機会をつくることで、自分たちが暮らすまち、自分たちがつくってきた鯖江のまちに誇りを持ち、「住み続けたい、将来また戻ってきたい」と選ばれるまちを目指すため、SDGsフェスの開催やメディアを活用しためがねのまちさばえの発信事業、地域ブランド「つくる・さばえ」の啓発事業を行った。	総合政策課	人口 転入超過数	人	-99	-89	-82	-74	57	-54	-77	R8.3	-54
				産業振興課	デザインスクール受講者による事業具現化数	件	0	3	4	8	8	15	12	R8.3	15	
				総合政策課	SDGsに取り組む企業数(さばえSDGsグローバルクラブ登録企業・団体数)	社・団体	109	119	154	129	227	139	269	R8.3	139	
事業年度:R6～																
NO	交付金等の種類	メイン担当課	事業の名称【事業期間】	事業内容	KPI担当課	重要業績評価指標(KPI)										
						指標	単位	事業開始前	R6年度末		R7年度末		R8年度末		事業期間終了時	
									指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	計画終了年月	指標値
2	地方創生推進交付金	交通・にぎわい創出課	2カ所目観光推進事業【R6.4～R9.3】	【ソフト事業】 1 地域資源のブラッシュアップに関する事業 産業観光コンテンツの充実として、地場産業や熟練工、オープンファクトリー、市内周遊モデルコースなどを掲載するWEBサイト構築に支援する。 まちなかエリアの充実として、デジタルコンテンツを活用したまち歩きイベントを実施するほか福井鉄道福武線駅周辺のデジタル観光マップ等を作成し福井鉄道福武線の6駅を行き交うイベントを実施する。また、西山公園の新規来園者の獲得に繋げるため、オリジナルグッズ(トレーディングカード)の作成やプロモーション活動を行う。市内ショップの魅力向上のため独自イベントの開催を支援する。まちなかエリア活性化、市内周遊促進のため、さばえまちなかフェスを開催する。市の玄関口の鯖江駅付近に商店街や地場産業魅力発信拠点を作る。 芸術文化・歴史コンテンツの充実として、鯖江にゆかりのある偉人の作品を扱った展覧会やワークショップをまちなかエリアを巻き込みながら開催する。文化財等について本物を見に訪れる観光客の増を図るため、3Dデータ化・デジタルアーカイブ化等を行い、WEB上で公開し、全国に発信する。	交通・にぎわい創出課	鯖江市の観光消費額	百万円	8,200	8,692	8,424	9,184	9,244	9,676		R9.3	9,676
				交通・にぎわい創出課	市内の代表的な観光コンテンツ2か所以上の訪問者数	人	54,000	56,160	66,031	58,320	45,446	60,480		R9.3	60,480	
				交通・にぎわい創出課	鯖江市の宿泊者数	人	108,000	113,400	148,455	118,800	144,504	124,200		R9.3	124,200	
事業年度:R7～																
NO	交付金等の種類	メイン担当課	事業の名称【事業期間】	事業内容	KPI担当課	重要業績評価指標(KPI)										
						指標	単位	事業開始前	R7年度末		R8年度末		R9年度末		事業期間終了時	
									指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	計画終了年月	指標値
3	地方創生推進交付金	産業振興課	地域価値創造スケールアッププロジェクト【R7.4～R10.3】	【ソフト事業】 1 技術継承・人材育成事業 若手や多様な人材が技術を受け継ぎ、次世代に繋げる仕組みを整備するため、職場見学会開催事業、福井県眼鏡協会、越前漆器協同組合が実施する後継者(職人)育成事業への支援、若者や女性が働きやすい労働環境を整備するための補助金等の事業を実施する。 2 産業観光スケールアップ事業(ソフト) 地域産業の魅力を観光資源として最大限活用し、オープンファクトリーや工房巡りを通じた観光誘客を推進するため、鯖江市の認知度調査を実施したり、景観整備や受入環境、体験メニューといった観光コンテンツの整備を行うことで、唯一無二のめがねのテーマパーク化に向けたまちづくりを行う。また、情報発信による観光地としての認知度を高める事業を行う。 3 産業イノベーション創出事業 世界に誇るものづくり技術を活かした革新的新技術・新商品の開発、さらには展示会等への出展を通じ、地域ブランドの確立と国内外市場への発信力強化を図ること、また異業種とのビジネスマッチングやDX推進による生産性向上を促進するために、国内見本市出展事業の開催や異業種交流会開催の委託事業等を行う。	産業振興課	経営状況に関するアンケート調査に「人手不足である」と回答する事業所の割合	%	50.9	45.0	R8.8に集計予定	39.1		33.2		R10.3	33.2
				交通・にぎわい創出課	産業観光施設年間来館者数(めがねミュージアム、繊維会館、うるしの里会館)	人	226,400	227,400	263,311	228,400		229,400		R10.3	229,400	
				産業振興課	ビジネスマッチング・商談成立数	件	3	8	38	14		21		R10.3	21	

地方創生交付金等に係るKPI(主な重要業績評価指標) ●:目標値を達成(5) ●:改善したが目標値には達しない(1) ●:後退した(2)

事業年度: R8～																			
NO	交付金等の種類	メイン担当課	事業の名称 【事業期間】	事業内容	KPI担当課	重要業績評価指標 (KPI)												事業期間終了時 計画終了年月 指標値	
						指標	単位	事業開始前	R8年度末		R9年度末		R10年度末						
指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値														
4	地方創生推進交付金	総合政策課	産業・学び・挑戦で育む 移住定住推進事業 【R8.4～R11.3】	【ソフト事業】 1 移住希望者・定住者に対する情報発信力強化事業 移住希望者や定住者が地域の実情や生活環境を理解しやすくなるとともに、移住の意思決定を後押しし、転入者の増加を通じて転入超過数の改善につなげるために、「仕事」「住まい」「子育て」「暮らし」「支援制度」などを分類して整理し、閲覧者が目的に応じて必要な情報に簡易にアクセスできる移住定住特設サイトの構築事業を実施する。 2 地域愛着・自己実現機会の創出事業 若者の地域離れの要因である愛着や自己実現機会の不足に対応し、若者主体のイベントや参画機会の充実により成長の場を創出するとともに、吹奏楽や音楽資源を活用した取組や交流を通じて地域への誇りとつながりを醸成する。また、体験事業やAI活用学習、子育て支援環境の整備により理解促進と負担軽減を図り、定住意識の向上と地域活力の強化につなげる事業を実施する。 3 地域参画機会創出事業 交流や挑戦の場の不足や地域ブランドへの共感の弱さを課題とし、テーマ型コミュニティの形成や人材育成、産業・文化を生かした交流機会の創出、世代間交流や芸術イベントの開催等を通じて市民参画と協働を促進する。これにより新たな価値創出と地域への愛着醸成を図り、持続的な地域活力の向上と定住促進につなげる事業を実施する。	総合政策課	転入超過数(転入者数－転出者数)	人	50	60		75		95		R11.3	95			
					総合政策課	移住定住特設サイトのアクセス数	回	2,612	2,712		3,912		5,112		R11.3	5,112			
					総合政策課	(仮称)めがねのまちさばえミライフェスへの来場者数	人	15,000	16,500		18,150		19,965		R11.3	19,965			
					総合政策課	鯖江まなびと実践の共同体の参加者による市内でのアクション数(新しい団体の創設・空間の利活用・商品化・事業化・起業など)	件	0	4		9		14		R11.3	14			
5		総合政策課	甲府×鯖江「つくる」プロジェクト 【R8.4～R11.3】	【ソフト事業】 鯖江市、甲府市をはじめ全国のものづくり産地が抱える上記の構造的かつ広域的な課題に対して、「共感づくり」「人づくり」「商品づくり」「魅力づくり」「きっかけづくり」を通じた取組みを相互に連動させることで、ものづくりをコンテンツとした若者に選ばれる魅力的まちの創造につながり、結果として関係人口の増加にとどまらず、鯖江市や甲府市からの転出抑制や、鯖江市や甲府市への移住者が増加することで、転入超過の状態が期待できる。さらに、ものづくり分野に関わる転入者が増加することで地域産業の活性化が促進され、地域産業が「魅力ある仕事」として認知されることにより、若者の定住を後押しする持続的な好循環の形成が見込まれる。 こうした“産業・人材・地域”を一体で捉えた包括的なアプローチは、地場産業を基盤とする全国の自治体にとっても応用可能なモデルとなり得るため、鯖江市、甲府市が有する多様な産地資源と市民主体のまちづくり文化を生かし、持続可能な地域産業の実現に向けた先導的な役割を果たしていく。	総合政策課	20歳～29歳の転入超過数(転入者数－転出者数)	人	－429	－378		－341		－301		R11.3	－301			
					総合政策課	「つくる、プロジェクト」をとおしたアクション数(企業マッチング、新商品数、新規プロジェクトなど)	件	0	1		5		11		R11.3	11			
					総合政策課	「つくる、プロジェクト」参画者数(若者、企業などの関係人口)	名(社)	0	150		250		350		R11.3	350			

NO	交付金等の種類	メイン担当課	事業の名称 【事業期間】	事業内容	KPI担当課	重要業績評価指標 (KPI)																						
						指標	単位	事業開始前	R8年度末		R9年度末		R10年度末		R11年度末		R12年度末		R13年度末		R14年度末		R15年度末		事業期間終了時 計画終了年月			
									指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値				
6	地方創生推進交付金	総合政策課	嚮陽会館複合交流施設整備事業 【R8.4～R11.3】	【拠点整備事業】 既存ホール機能を引き続き活用しつつ、市内初となる全天候型の屋内子どもの遊び場を新設するとともに、市内の別施設に設置されている市民活動交流センター機能を本施設に統合する。また、施設敷地内において建物機能と一体的に利用可能な屋外空間を広場として整備し、屋内外を回遊しながら多様な活動に参加できる環境を創出する。 これらの機能を有機的に連動させることで、子どもから高齢者まで多様な世代が日常的に集い、交流と活動が循環する拠点を形成し、来館者の滞在時間の延伸や再訪の促進を通じて、中心市街地における継続的なにぎわい創出、人口転入超過数の増加を含む地域経済の好循環および地方創生の推進を図る。	総合政策課	転入超過数(転入者数－転出者数)	人	50	60		70		85		105		125		145		165		185		R17.3	205		
					総合政策課	本施設を活用した市民活動で生まれた新規プロジェクト数	件	0	0		0		3		9		15		21		27		33				R17.3	39
					総合政策課	子ども向けワークショップ(ものづくり体験等)参加者数	人	0	0		0		4,000		8,000		8,400		8,820		9,261		9,724				R17.3	10,210
					総合政策課	西山公園来園者数	人	815,000	829,800		844,600		859,400		874,600		889,800		905,000		920,200		935,400				R17.3	950,600
					総合政策課	子育てに満足している人の割合	%	75	76		78		79.99		80.90		81.81		82.72		83.63		84.54				R17.3	85.45
					総合政策課	嚮陽会館複合交流施設来館者数	人	33,778	33,778		33,778		56,000		112,000		123,200		135,520		149,072		163,979				R17.3	180,376